



喜多川歌麿
月見の母と娘図
江戸時代後期(19世紀)
前期

の 茶湯の器と書画

香雪美術館所蔵優品選

2020年6月13日[土]→8月10日[月・祝]

会期中展示替えあり

前期(浮世絵) 6月13日[土]→7月12日[日]

後期(水墨画) 7月14日[火]→8月10日[月・祝]



回世香合
江戸時代前期(17世紀)



重要美術品
瀬戸ノ切茶入 銘 利休ノ切
江戸時代前期(17世紀)



重要文化財
美濃 志野松籬園水指
桃山時代(17世紀)

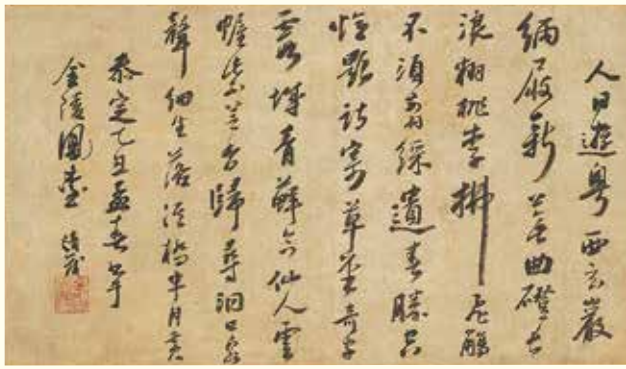


尾形乾山
色絵立葵文透鉢
江戸時代中期(18世紀)

【休館日】月曜日(ただし8月10日は開館)
【開館時間】午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
【入館料】一般900(700)円/高大生500(350)円/小中生200(100)円
※()内は前売り(一般のみ)・20名以上の団体料金
【主催】公益財団法人香雪美術館、朝日新聞社

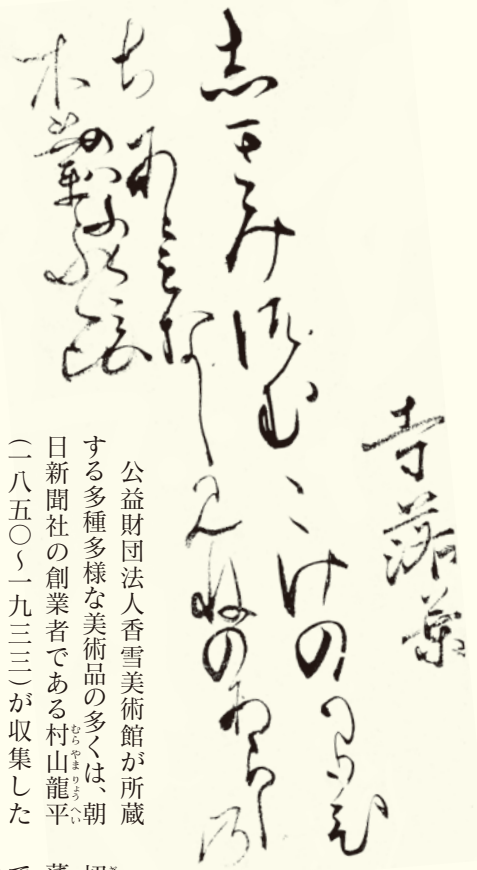
中之島 香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art



この展覧会では、コレクションのなから、茶の湯に傾倒した村山が茶事に用いた茶道具や、茶席を飾った平安・鎌倉時代のかな書き、南宋から元時代の墨跡などの掛軸を展示します。その他、水墨画や浮世絵などの絵画も含めて、村山コレクションの優品約80点をジャンル別にアラカルトで紹介いたします。

※浮世絵は前期、水墨画は後期にまとめて展示します。



公益財団法人香雪美術館が所蔵する多種多様な美術品の多くは、朝日新聞社の創業者である村山龍平（二八五〇〜一九三三）が収集したものです。



〈作品〉右上から左まわりに、伝 西行 落葉切 鎌倉時代・建仁元年(1201) [後期] / 古林清茂 墨跡 偈 元時代・泰定2年(1325) [後期] / 勝川春章 三都美人図 江戸時代中期(18世紀) [前期] / 伝 周文 廬山観瀑図 室町時代中期(15世紀) [後期] / 野々村仁清 色絵草花茶碗 江戸時代前期(17世紀) / 千宗旦 二重切花入 銘 のみこう 江戸時代前期(17世紀)

前期 6月13日(土) → 7月12日(日)

後期 7月14日(火) → 8月10日(月・祝)

記念講演会



2020年6月27日(土) 14:00~15:30
 演題:肉筆浮世絵 美人画の精華
 村山コレクションの名品を中心に
 講師:内藤正人氏(慶應義塾大学文学部教授)
 会場:中之島会館(中之島香雪美術館隣)
 参加料:500円(美術館入館料は別途)
 定員:250名

【応募方法】 先着順

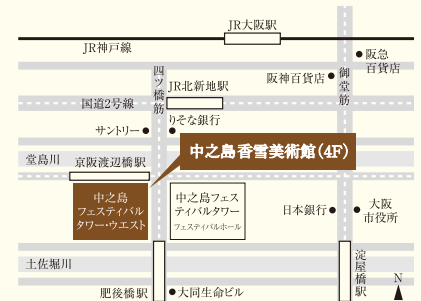
●メール:住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、下記アドレス宛にお申し込みください。
 E-mail:n-kouenkai@kosetsu-museum.or.jp ●往復ハガキ:(1枚で2名様まで応募可能)に参加希望人数、それぞれの住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵送でご応募ください。返信ハガキの宛先には、代表者の住所氏名をご記入ください。返信ハガキで参加証を郵送します。●宛先:〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階 中之島香雪美術館「茶の湯の器と書画」展 講演会係 ●締切:6月12日(金)消印有効※美術館観覧ご希望の方は、別途入館券をご購入下さい。

ギャラリートーク

6月13日(土)、7月11日(土)
 8月8日(土)
 いずれも15:30~(1時間程度)
 ※展覧会場における学芸員による
 展示解説

夜間特別開館

閉館時間 19:30
 ※入館は19:00まで
 6月25日(木)
 7月30日(木)



《アクセス》●Osaka Metro四つ橋線「肥後橋」駅4号出口、京阪中之島線「渡辺橋」駅12号出口直結 ●JR「大阪」駅桜橋口より徒歩約15分 ●Osaka Metro御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」駅7号出口より徒歩約8分 ●JR東西線「北新地」駅11-5出口より徒歩約8分

中之島香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4
 中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4階
 TEL.06-6210-3766 FAX.06-6210-4190
<https://www.kosetsu-museum.or.jp/>

@kosetsu_museum

【次回の展覧会】企画展「上界隈、絵師済々II」2020年9月5日(土)~10月18日(日)

【香雪美術館(神戸・御影)の展覧会】コレクション展「茶の湯の茶碗」2020年5月23日(土)~7月19日(日)